

令和3年9月14日

生徒・保護者の皆様

甲賀市立信楽中学校  
校長 川村 尚雄

### 令和3年度 合唱コンクールの中止について（お知らせ）

初秋の候、保護者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染拡大予防に向けての学校の取り組みにご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、滋賀県に発令されておりました緊急事態宣言が、9月13日から9月30日まで延長されたことに伴い、体育祭をはじめ、2学期の各種行事について変更を余儀なくされることになりました。昨日、生徒にもその内容について説明をし、保護者の皆様には、文書でお知らせをしました。

今年度は、11月5日に予定されていた文化祭合唱コンクールを中止するという大きな変更を行いました。

合唱コンクールは、従来から、音楽科で取り組んできた合唱活動の発表の場であり、また、学級の仲間づくりの上でも、協力しあってより良い学級をつくるムードを育てたり、達成感を味わったり、お互いの良さを見つけあうなど、大変有意義な教育活動として毎年取り組まれてきたものです。

しかしながら、今般の変異型コロナウイルスの感染力は極めて強力であるとされており、若年層への感染も県内でも多くみられるなど、昨年度とは明らかに違う様相を呈しています。

そのような中、文部科学省は「新しい学校の生活様式を踏まえた学校の行動基準」の中で、合唱活動は、「特にリスクの高い活動」と位置づけました。さらに、緊急事態宣言中は、感染リスクの高い学校教育活動は停止するとしています。

9月末になり、緊急事態宣言が解除されたとしても、合唱活動は、様々な予防策を講じてもなお、他の教育活動と比べて感染の可能性が高いこと、また、ディスタンスを保った上で、クラス全員がそろって歌うことのできる場所と時間の確保が難しいこと、本番に向けての準備ができず、達成感を得られにくいと考えられること、さらに時期を遅らせて実施するには、長期間にわたって練習を継続しなければならない伴奏者の負担が大きすぎるなど、などを考慮し、今年度の合唱コンクールは中止せざるを得ないという判断に至りました。

すでに、各学級において合唱曲は決定し、伴奏者は、夏休み中から練習にとりくんできました。そのことを考えますと、大変心苦しいのですが、コロナ感染から生徒を守り、安心した学校生活、学校教育活動を継続するため、苦渋の判断となりましたことをお汲み取りいただき、どうかご理解いただきますようお願いいたします。

尚、合唱コンクール中止に合わせ、当日予定しておりました吹奏楽部の演奏、午後に予定されておりましたPTA人権研修会も中止となります。